

止まらぬ感染 責任は

菅首相退陣へ

医療現場「専念言い訳では」

もはや打つ手がなかったのか。菅義偉首相は三日、退陣の意向を突然、明らかにした。衆院選が迫る中、新型コロナウイルス拡大を抑え込めず、支持率はじり貧に。「コロナ感染防止に専念したい」。身を引く決断を説明する首相に、緊急事態宣言下で逼迫する医療現場や苦境にあえぐ飲食店から、新たな混乱を心配する声が出た。

「コロナ対策が言い訳に使われているように感じる」。新型コロナウイルス患者を受け入れる中京病院（名古屋市中南区）の救急医、黒木雄一さん（四〇）は、この日の首

相の言葉に違和感を覚えた。これまで、首相のコロナ対策に本気度を感じたことはない。緊急事態宣言を出す決めても、発令は常に数日後。医療現場では緊

急手術が必要なとき、数日後にはしない。「誰かに言われて、コロナ対策をやらされているようだった」と突き放す。

在宅療養のコロナ感染者らを診療する同市千種区の「ちくさ病院」。運営する医療法人の加藤豊理事長（六〇）は「現場で働いている人の声を聞いてほしかった」と漏らした。

同病院では六月初旬にワクチン接種を始めた。首相が「十分な量を確保した」と言っても、なかなか手元に届かなかった。「打ちたくても打てない」。病院ではこの日も時間外出入り口に車が並び、タクシー後部座席に乗った男性のコロナ患者に、看護師が怒越した。職員は手いっぱい。疲労もたまっている」と打ち明けた。

岐阜市内の総合病院に勤務する医師（四〇）は、ワクチン接種が進んでいることは評価している。「強いリーダーシップを見せれば印象が違ったのではないかと。弱い首相に見えてしまった」とおもんばかった。

「何か一つでも実績残して」

「コロナ対策、と言いつけけれど、辞意表明しなくても専念できるのでは」。岐阜県大野町のパート清水奈緒美さん（三〇）は冷やかに受け止める。同町の小中学校は午前中のみ短縮授業で、母親仲間からは「子どもの預け先をどうしよう」との声も聞かせる。「この大変なタイミングで退くのは責任逃れのように感じる」と不満げだった。

コロナ前に比べて売り上げが九割ほど減った名古屋・栄の沖繩居酒屋「ゆいゆい」のおかみ、大城節子さん（六〇）は「コロナ対応に専念すると言いつながら、（残り任期で）何か一つでも実績の置き土産を残して」と注文する。

三重県伊勢市の伊勢神宮内宮近くの土産物店兼食堂「岩戸屋」の社長、牧戸福詞さん（五〇）は「コロナ禍の状態では誰がやっても難しいと思うが、菅首

相は自信がないような印象だったので代わった方がいいのでは」と話した。滋賀県彦根市でスナックを経営する女性は「リーダーが代わると、混乱が起きてちゃんとした対策ができないのでは」と不安を口にしている。

コロナ禍で希望する仕事が見つからないという名古屋市の四十代無職男性は、「コロナ対策はこれからが正念場のはず。新しい首相にはリーダーシップを期待できるのだろうか」。

緊急事態宣言下で繰り広げられる永田町の混乱に政治への無関心も広がる。名古屋市内のワクチン接種会場から出てきた同市中川区の女性会社員（二〇）は「首相が誰でも正直興味はない。旅行も飲みに行くのもダメで、いつまで我慢すればいいんだろう」とこぼした。

首相 乏しかった発信力

首見ず発るつに民に発の質のなげ店場



検査を終えた新型コロナ陽性者に薬を渡す看護師＝三日午後、名古屋市中千種区の「ちくさ病院」で（一部画像処理）

三重県伊勢市の伊勢神宮内宮近くの土産物店兼食堂「岩戸屋」の社長、牧戸福詞さん（五〇）は「コロナ禍の状態では誰がやっても難しいと思うが、菅首

母親、居酒屋、会社員… 市民は疲弊

相は自信がないような印象だったので代わった方がいいのでは」と話した。滋賀県彦根市でスナックを経営する女性は「リーダーが代わると、混乱が起きてちゃんとした対策ができないのでは」と不安を口にしている。

コロナ禍で希望する仕事が見つからないという名古屋市の四十代無職男性は、「コロナ対策はこれからが正念場のはず。新しい首相にはリーダーシップを期待できるのだろうか」。

緊急事態宣言下で繰り広げられる永田町の混乱に政治への無関心も広がる。名古屋市内のワクチン接種会場から出てきた同市中川区の女性会社員（二〇）は「首相が誰でも正直興味はない。旅行も飲みに行くのもダメで、いつまで我慢すればいいんだろう」とこぼした。

三日前八時、広島県呉市でショッピングセンター「ウズ」の駐輪場が聞こえ、血を流した人がいたとあった。呉市両津ト従業員川島雪登が背中や右太ももに刺され、搬送先へ亡した。県警は、殺人容二バイクで一時並